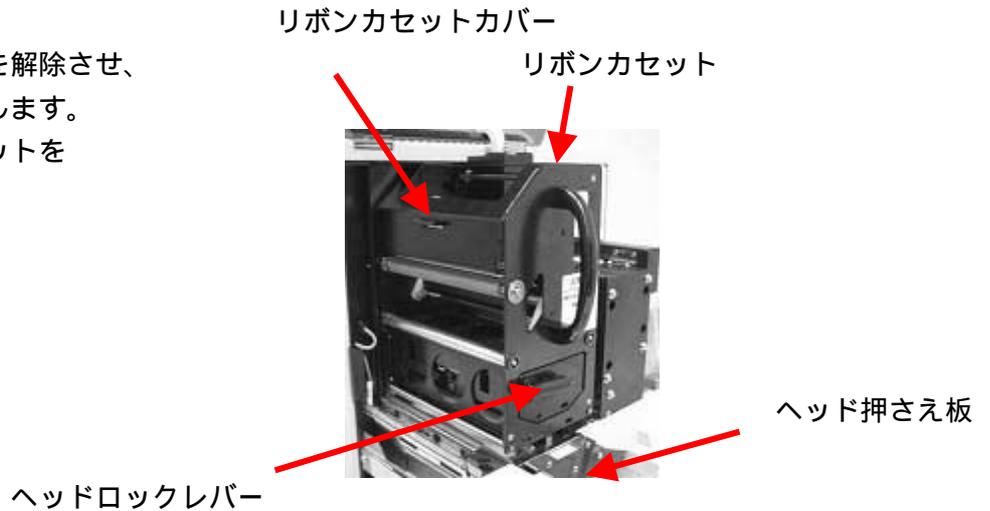
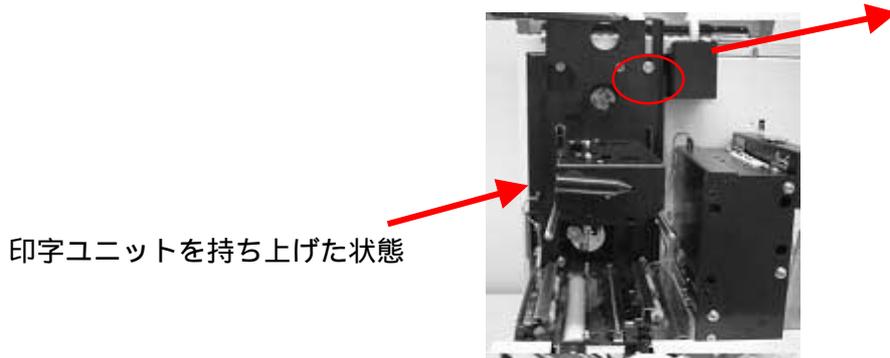


Digica 清掃方法

1. まず、ヘッドロックレバーを解除させ、ヘッド押さえ板を手前に倒します。取っ手を持ち、リボンカセットを引き抜きます。

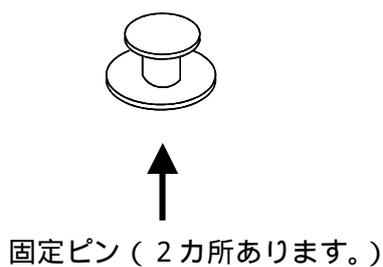


2. 印字ユニット固定ビスを緩め、印字ユニットを上を持ち上げます。一番上まで引き上げたら固定ビスを締め、印字ユニットを固定させます。



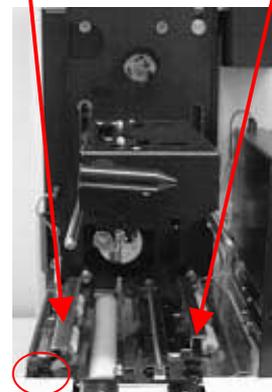
3. ピンチローラーユニットを固定している固定ピンを上を外しますと、ピンチローラーユニットがそれぞれ持ち上げることが出来ます。

各ユニットにはセンサーのケーブルが接続していますので、取扱には十分気をつけてください。



機種によって手で回すネジです。

ピンチローラーユニット



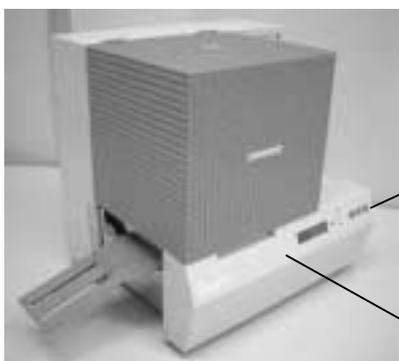
4. 添付のクリーナーを使用しプリンタヘッドを清掃します。

注) プリンタヘッド



ヘッド

5. ON LINE ボタンを押しながら電源を入れます。



ON LINE ボタンから手をはなしてください

POWER ボタン点灯、ALARM ボタンが点滅します。(グリーンランプ)

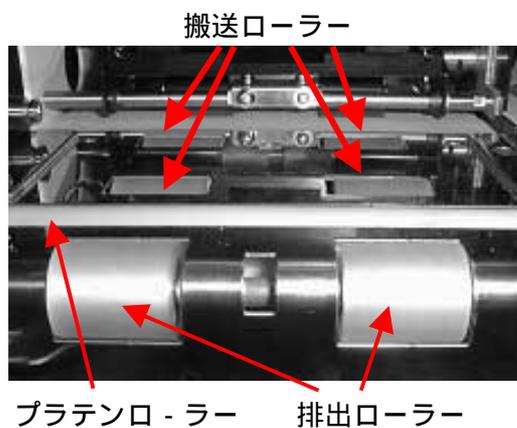
*** ** * ← 数値が表示されています。

*** ** *
*** ** *

FEED ボタン、TRIAL ボタンで正回転、逆回転します

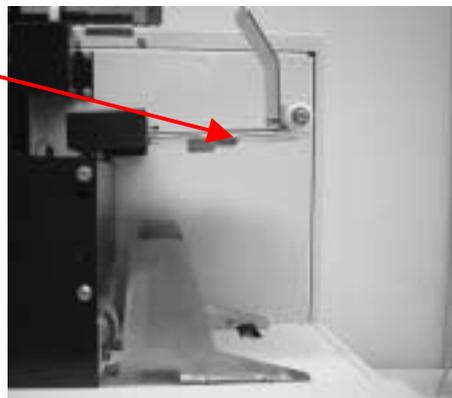
6. 添付のクリーナーを使用し各種ローラーを清掃します。

《出口側図》



搬送ローラー
プラテンローラー 排出ローラー

給紙部の用紙ガイドを最大に開けます

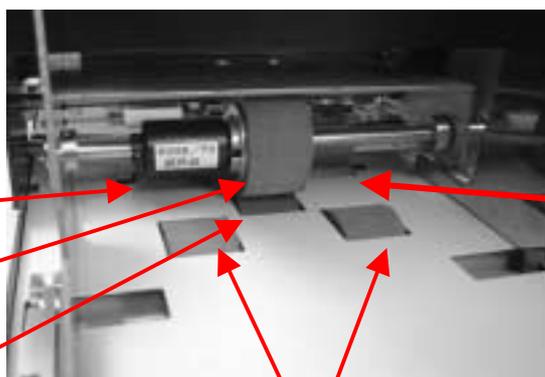


《入口側図》

第一ピンチローラー

逆転ローラー

正転ローラー



第一ピンチ

取出しローラー

* 第一ピンチローラーは清掃しにくい為、出口側から綿棒の先にクリーナーを付けてローラーに押し当てると掃除出来ます。その場合は**F E E Dボタン**を押して掃除して下さい。

7. 清掃が全て終わりましたら電源を切り、分解した逆の手順で全て組み立てれば終了です。

《作業中は、手や物を挟まないように注意して行ってください。》